



The TKKF TIMES

高崎経済大学附属高校新聞部 5月21日(土)発行 5月号

更なる飛躍！ 観客に笑顔と感動を

第11回定期演奏会

5月7日(土)に前橋市の群馬県民会館ベイシア文化ホールにて、本校吹奏楽部(以下「TKFBB」)の第11回定期演奏会(以下定演)が行われ、見事大成功を収めた。そこでTKFBB部長の位下優里奈さん(3年)にインタビューを実施した他、一般の来場者にも感想を聞いた。

昨年度、実に5年ぶりとなる定演を開催し、満員御礼の大成功に納めたTKFBBが本年度も定演を行った。会場には経附生や



観客を音楽の世界へ引き込む

場には「観客に丁寧に音楽を配るダースベイダー」や「指揮棒の代わりに魔法の杖で指揮を執るハリポッター」が現れ、会場を大いに盛り上げた。

最高のクライマックス

その保護者、他校生徒など多くの観客が足を運び、開場時間の17時30分以前から長蛇の列ができています。来場者の期待は非常に高かったようです。

待ちに待った幕が開く

定刻通りの18時に開演となった今回は第1部「Classic STAGE」からスタートし、主にコンクールで演奏されるような楽曲が披露された。5年連続での西関東コンクール出場を果たすなど、近年の活躍がめざましいTKFBBだが、第1部はその実力が如実に感じられる時間となっていたようだ。

映画の世界に招待

第2部「Film STAGE」では、映画『STAR WARS』や『Harry Potter』のテーマなど、誰もが一度は耳にしたことがあるような映画音楽が演奏された。ここには趣向を凝らした様々な演出が盛り込まれており、会

真面目に回答するハリ



場には「観客に丁寧に音楽を配るダースベイダー」や「指揮棒の代わりに魔法の杖で指揮を執るハリポッター」が現れ、会場を大いに盛り上げた。

芸術コース音楽系

4月25日(月)に本校の音楽室2で芸術コース音楽系による校内演奏会が行われた。

この演奏会は芸術コースの新入生を歓迎するとともに、後の生活を充実したものにしたいという願いを込めて開催されるもので、毎年恒例の行事となっている。

定演を終えて

TKFBB部長の位下優里奈さん(3年)に今回の定演について話を伺うと「定演を開催できたのは周りの方々の助けがあってこそです。ありがとうございます」と感謝を語った。

そして、来場者にも感想を聞いた。大類中学校に在学中の女子生徒は「高経附の吹奏楽部に入りたいと思っ

年よりもパワーアップして

いると感じたので、来年のさらなる飛躍が楽しみです」と公演を振り返った。

最後に演奏されたアンコール曲「Sing, sing, sing」を含め、約2時間に渡った定演は、終始大きな盛り上がりを見せていた。昨年の大成功があっただけに期待が高まっていた今回だったが、来場者はより充実した内容で大満足のようだった。

校内演奏会

演奏の楽しさを伝える



また、G. ショッカー作曲「エアボーン」を演奏したフルート奏者の北爪千尋さん(3年)にお話を伺うと「本番では1年生を楽しませるために、まずは自分たちが楽しむことを意識しました。舞台では練習量に比例して実力が発揮できるようなので、1年生にはたくさん練習して自分たちが楽しめるようになってほしいです」と笑顔で答えてくれた。

笑いあり 青春あり(ミステリー?)あり

西毛地区演劇祭

5月1日(日)に安中文化センターにて第18回安中西毛地区高校演劇祭が行われ、本校演劇部が公演を行った。

この演劇祭は例年西毛地区の高校演劇部の交流を目的として行われるもので、今回は7校が上演した。本校演劇部が上演したのは『美化ム アフタースクール』という題のコメディ作品である。



不良少女を取り調べる家達(ホームズ)

上演中は笑いが度々起こり、特に山崎祐介くん(3年)演じる『鈴木家達(すずきまーむず)』が絡むシーンでは会場が爆笑に包まれていた。観客の反応は上々というところもあって、結果は大成功といえるだろう。部長の吉澤瑞輝くん(3年)に話を伺うと「本番のレベルをさらに上げるために、練習時にも本番レベルの演技ができるようにしたいと思っています」と今後の目標を語った。また主演の飯塚文



校内発表の案出しで揉める美化委員たち

~あらすじ~
放課後の美化委員会を舞台に、数日後に迫った美化の校内発表をどうするのか、頼りない委員長の園田と個性豊かな美化委員が繰り広げる学園コメディ。